※令和４年度以降入学生用

学校番号	111

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	２	第２学年 (芸能文化科)	・be English Logic and Expression Ⅱ Clear ・総合英語 be 4th edition ・be English Logic and Expression Ⅱ Clear Grammar Book ・be English Logic and Expression Ⅱ Clear Workbook （以上すべていいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うことを目標に、さまざまな情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を学び、工夫し、伝える能力を伸ばしましょう。
・教科書や副教材の音声を用いた音読や暗唱を多く取り入れます。英語の正確な発音やイントネーションに留意し、適切な速度ではっきりと話すことで、聞いている人にきちんと伝わるような音読や暗唱を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
・絵、写真など見て身近なことについて説明することができる。 ・日常的なあいさつや、身の回りのことなどについてやり取りができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした文を要約できる。 ・身近な話題に関する内容に対して意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・日常的なあいさつや、身の回りの事についての会話を聞き取れる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、外国の文化・風習などについて概要を理解することができる。	・300 語程度の文を、要旨を理解できる。 ・簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 Your Interests	聞くこと	a: 時制の意味やはたらきについて理解している。 b: 興味のあることや将来の夢について、自分や身近な人の話題の情報やあいづち表現を聞き取っている。 c: 興味のあることや将来の夢について、自分や身近な人の話題の情報やあいづち表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 時制の意味や働きを理解している。 b: 興味のあることや将来の夢について、読んで概要を捉えている。 c: 興味のあることや将来の夢について、読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 興味のあることや将来の夢について，論理的に詳しく話すことができる。 c: 興味のあることや将来の夢について，自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 興味のあることや将来の夢について、時制を適切に用いて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 2 Your Daily Life	聞くこと	a: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を理解している。 b: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を聞き取っている。 c: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を理解している。 b: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を読んで概要を捉えている。 c: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日常生活について、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 日常生活について、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を用いて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 日常生活について、不定詞を使って伝える表現を用いて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 3 Your school life	聞くこと	a: 学校生活について、助動詞を用いた表現を理解している。 b: 学校生活について、助動詞を用いた表現を聞き取っている。 c: 学校生活について、助動詞を用いた表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 学校生活についての、助動詞を用いた表現を理解している。 b: 学校生活についての、助動詞を用いた表現予を読んで概要を捉えている。 c: 学校生活についての、助動詞を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （発表）	a: 学校生活について、助動詞を用いた表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 学校生活について、論理的に詳しく話すことができる。 c: 学校生活について、自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 学校生活について、助動詞を用いた表現を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 学校生活についての情報を、論理的に詳しく書くことができる。 c: 学校生活についての情報を、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	前期中間考査			
	Lesson 4 Media Literacy	聞くこと	a: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞を理解している。 b: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞を聞き取っている。 c: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞を理解している。 b: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞の表現を読んで概要を捉えている。 c: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞の表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: ソーシャルメディアについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: ソーシャルメディアについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: ソーシャルメディアについての表現や、形容詞や分詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: ソーシャルメディアについての情報を，論理的に詳しく書くことができる。 c: ソーシャルメディアについての情報を，自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 5 Help Others	聞くこと	a: ボランティア活動に関する会話や形容詞句を用いた表現を理解している。 b: ボランティア活動に関する会話や形容詞句を用いた表現を聞き取っている。 c: ボランティア活動に関する会話や形容詞句を用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: ボランティア活動に関する会話や形容詞句を用いた表現を理解している。 b: ボランティア活動に関する会話や形容詞句を用いた表現を読んで概要を捉えている。 c: ボランティア活動に関する会話や形容詞句を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: ボランティア活動について、学んだ会話表現や形容詞句を用いた表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: ボランティア活動について、論理的に詳しく話すことができる。 c: ボランティア活動について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: ボランティア活動について、形容詞句を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: ボランティア活動について、論理的に詳しく書くことができる。 c: ボランティア活動について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 6 Introducing Your Town	聞くこと	a: 自分の住む町や地域についての話題、関係代名詞を用いた表現などを理解している。 b: 自分の住む町や地域についての話題、関係代名詞を用いた表現などを聞き取っている。 c: 自分の住む町や地域についての話題、関係代名詞を用いた表現などを聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 自分の住む町や地域についての話題、関係代名詞を用いた表現などを理解している。 b: 自分の住む町や地域についての話題、関係代名詞を用いた表現などを読んで概要を捉えている。 c: 自分の住む町や地域についての話題、関係代名詞を用いた表現などを読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 自分の住む町や地域についての話題について、関係代名詞を用いたを適切に用いて、ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 自分の住む町や地域についての話題について、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 自分の住む町や地域についての話題について、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分の住む町や地域についての話題について、関係代名詞を用いたを適切に用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 自分の住む町や地域についての話題について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 自分の住む町や地域についての話題について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	7 月考査			
	Lesson 7 Language of the World	聞くこと	a: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を理解している。 b: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を聞き取っている。 c: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a:日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を理解している。 b:日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を読んで概要を捉えている。 c:日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日本語と英語の表現の違いについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 日本語と英語の表現の違いについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 日本語と英語の表現の違いについて、副詞を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日本語と英語の表現の違いについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 日本語と英語の表現の違いについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 8 Imaging the Future	聞くこと	a: 創造力を働かせることについての会話や、副詞句を用いた表現を理解している。 b: 創造力を働かせることについての会話や、副詞句を用いた表現を聞き取っている。 c: 創造力を働かせることについての会話や、副詞句を用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 創造力を働かせることについての会話や、副詞句を用いた表現を理解している。 b: 創造力を働かせることについての会話や、副詞句を用いた表現を読んで概要を捉えている。 c: 創造力を働かせることについての会話や、副詞句を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 創造力を働かせることについて、副詞句などを適切に用いて、ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 創造力を働かせることについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 創造力を働かせることについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 創造力を働かせることについて、副詞句などを適切に用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 創造力を働かせることについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 創造力を働かせることについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 9 Happiness and Stress	聞くこと	a: 幸福とストレスの原因についての表現や副詞節を用いた表現を理解している。 b: 幸福とストレスの原因についての表現や副詞節を用いた表現を聞き取っている。 c: 幸福とストレスの原因についての表現や副詞節を用いた表現を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 幸福とストレスの原因についての表現や副詞節を用いた表現を理解している。 b: 幸福とストレスの原因についての表現や副詞節を用いた表現を読んで概要を捉えている。 c: 幸福とストレスの原因についての表現や副詞節を用いた表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 幸福とストレスの原因について、副詞節を用いた表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 幸福とストレスの原因について、論理的に詳しく話すことができる。 c: 幸福とストレスの原因について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 幸福とストレスの原因について、副詞節などを用いて、ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 幸福とストレスの原因について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 幸福とストレスの原因について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	前期期末考査			
	Lesson 10 Comparing	聞くこと	a: 世界のいろいろなデータについての会話や、比較表現を理解している。 b: 世界のいろいろなデータについての会話や、比較表現を聞き取っている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

	Countries		c: 世界のいろいろなデータについての会話や、比較表現を聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 世界のいろいろなデータについての会話や、比較表現を理解している。 b: 世界のいろいろなデータについての会話や、比較表現を読んで概要を捉えている。 c: 世界のいろいろなデータについての会話や、比較表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 世界のいろいろなデータについて、比較表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 世界のいろいろなデータについて、論理的に詳しく話すことができる。 c: 世界のいろいろなデータについて、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 世界のいろいろなデータについて、比較表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 世界のいろいろなデータについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 世界のいろいろなデータについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 11 Cultural Diversity	聞くこと	a: 多文化共生についての表現や、仮定法を理解している。 b: 多文化共生についての表現や、仮定法を聞き取っている。 c: 多文化共生についての表現や、仮定法を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 多文化共生についての表現や、仮定法を理解している。 b: 多文化共生についての表現や、仮定法の表現を読んで概要を捉えている。 c: 多文化共生についての表現や、仮定法の表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 多文化共生についてについて、仮定法などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 多文化共生についてについて、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 多文化共生についてについて、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 多文化共生についてについて、仮定法などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 多文化共生についてについて、論理的に詳しく書くことができる。 c: 多文化共生についてについて、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 12 Japanese Customs	聞くこと	a: 日本の文化についての会話や、that 節や話法を理解している。 b: 日本の文化についての会話や、that 節や話法を聞き取っている。 c: 日本の文化についての会話や、that 節や話法を聞き取ろうとしている。	定期考査
		読むこと	a: 日本の文化についての会話や、that 節や話法を理解している。 b: 日本の文化についての会話や、that 節や話法を読んで概要を捉えている。 c: 日本の文化についての会話や、that 節や話法を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 日本の文化について、that 節や話法を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 日本の文化について、論理的に詳しく話すことができる。 c: 日本の文化について、自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢が	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

			みられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	
		書くこと	a: 日本の文化について、that 節や話法を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日本の文化について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 日本の文化について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	後期中間考査			
後期	Lesson 13 Population Issues	聞くこと	a: 少子化問題についての表現や、存在や変化を表す表現を理解している。 b: 少子化問題についての表現や、存在や変化を表す表現を聞き取っている。 c: 少子化問題についての表現や、存在や変化を表す表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 少子化問題についての表現や、存在や変化を表す表現を理解している。 b: 少子化問題についての表現や、存在や変化を表す表現を読んで概要を捉えている。 c: 少子化問題についての表現や、存在や変化を表す表現を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 少子化問題について，存在や変化を表す表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 少子化問題について，論理的に詳しく話すことができる。 c: 少子化問題について，自ら進んで論理的に詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 少子化問題について，存在や変化を表す表現を適切に用いてほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 少子化問題について，論理的に詳しく書くことができる。 c: 少子化問題について，自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 14 Rights an Equality	聞くこと	a: ジェンダーについての表現や、使役動詞や知覚動詞を理解している。 b: ジェンダーについての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を聞き取っている。 c: ジェンダーについての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: ジェンダーについての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を理解している。 b: ジェンダーについての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を読んで概要を捉えている。 c: ジェンダーについての表現や、使役動詞や知覚動詞の表現を読んで捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: ジェンダーについて，使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: ジェンダーについて，論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: ジェンダーについて，自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: ジェンダーについて，使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: ジェンダーについて，論理的に詳しく書くことができる。 c: ジェンダーについて，自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	Lesson 15 Think Globally, Act Locally	聞くこと	a: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を理解している。 b: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を聞き取っている。 c: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を聞き取ろうとしている。	課題提出
		読むこと	a: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を理解している。 b: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を読んで概要を捉えている。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 日本で食料が足りていない人の数についての表現や、英語らしい表現方法を読んで捉えようとしている。	
		話すこと （やり取り）	a: 日本で食料が足りていない人の数について、英語らしい表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日本で食料が足りていない人の数について、論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 c: 日本で食料が足りていない人の数について、自ら進んで論理的に伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 日本で食料が足りていない人の数について、英語らしい表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日本で食料が足りていない人の数について、論理的に詳しく書くことができる。 c: 日本で食料が足りていない人の数について、自ら進んで論理的に詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	課題提出 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度